

ふるさとの文化財探訪

「玖珠神楽」考 ― 海洋民族の神楽との比較から ―

文化財調査委員 西村 威

こんにちは。文化財専門員の西村です。前回は私が姫島村出身、つまり「島育ち」である告白をし、九重町との縄文の昔からの長くいつきあいの話をしました。今回は、先月号の音成調査員の「玖珠神楽」を受けて、我が姫島の神楽、すなわち海洋民族の神楽との比較をしてみようとおもいます。

舞うとは、舞台を盛んに回る所作からきていると神楽を調べるうちに知りましたが、成程「玖珠神楽」は非常によく回る。回らない舞いは無いと言える程によく回る。それは相当な距離を歩いて行く、または小走りすることですね。はて、「姫島神楽」はそんなに回っていたか？、私の記憶の中にはそんなイメージが無い。あるのは、張りきった肩からくる上半身の力強さ、筋肉の力み、上体のアピール、それが少年の私を魅了していました。中腰や蹲踞の所作から、腰の強さや腰の粘りは感じて、百里の道を行く古代の神（玖珠神楽の神々）とは違う。そうだ、それはまさに軽舟の戸板の上で踏ん張るあの二枚腰の姿だ。長距離には向かない足だ。駅伝をすれば断然、（玖珠神楽）が勝つ。

「玖珠神楽」はルーツが日向系岩戸神楽と言われ、享保五年に伝わり、三百年の歴史を持つ神楽である。最も岩戸神楽の中で原形に近いと言われている。先年、楽人の方々が高千穂神楽に接した時にその舞い方や所作が違うことに意外な感を持ったということである。

かたや「姫島神楽」は出雲神楽で豊前系との説がある。漁師は山の神々が歩くのと同じ距離を二の腕で漕ぐ（櫓漕ぎ）。だから二の腕の太

さは凄い。下半身は荒波の中でもびくともせず舟板にまるでコバンザメの吸着盤のようにピタッとへばりついている。微動だにしない。ひよっとすると「姫島神楽」は陸地の上でなく、舟の上で舞っているのではないか。神様、仏様、稲尾様のマウンドでのあの二枚腰だ。稲尾は別府の漁師さんの息子でした。

「玖珠神楽」の神々はよく舞台から降りてくる。人々の中に入ってくる。時に子供たちを追っかけ、捕まえて泣かせ、そして抱いて可愛がる。酒席にも入ってくる。天之禊素女命（あめのうずめのみこと）などは媚びを売ったりして、人々と和む。神は近いのだ。そして皆さんと仲良しだ。「姫島神楽」の舞台は高く、神々が下りてきたのを見たことが無い。舞台の外は海なのだ。あれは大きな船だ、降りられないはずだ。「姫島神楽」の舞台は船なのだ。

「姫島神楽」の祭りのフィナーレは鳥居の外まで出かけて行き、出雲系の荒ぶるオロチと同じく荒ぶる神の決戦が始まるが、（この戦いが少年の日の私には頗る大好きなものであった）どうしてもわからなかったのが、何故、鳥居の外に出かけて行くのか、ということであった。あれは海を渡って行き、ある地で、何の保護もなく、何の勝利の保証もなく、いわゆるスサノオが、高天ヶ原の外で強大な敵と闘うということだったのでは。：そう言えばスサノオらしき神はいつも危うく、危機一髪であった。ある秋祭りの際は、負けるんじゃないかと真剣心配したほどで、実に楽しかった。

今も「玖珠神楽」には、平日であっても沢山の人が集まって来て舞いに見入っている。「姫島神楽」はもう何十年も見えていない。あのスサノオらしき神は今も苦戦しているだろうか…。

幸せになろうね

人権

心の扉

No.339

大分県いじめ問題子どもサミット

いじめを見逃さないために私たちにできることは何か。

- ・1人1人に寄り添って尊重する
- ・自分で抱え込まず、他の人にも頼る
- ・自分のことだけでなく、相手のことも考えて行動する
- ・他学年などいろいろな人とコミュニケーションをとり、相手の変化に気づく
- ・周りを見て小さな変化に気づく
- ・相手の気持ちを表面でくみ取らず、内面をよく見る
- ・いじめを見たら見ぬふりをせず、誰かに相談し、自分の周りからいじめを広げない

こちらは、10月に開催された大分県いじめ問題子どもサミットの決議です。

大分県いじめ問題子どもサミットは、県内の小中学生が主体となり、いじめ問題について考え、解決策を模索する場です。サミットでは、各学校が取り組んでいるいじめ防止活動の発表や意見

交流、協議が行われます。今年度は、日田・玖珠地区を代表して南山田小学校の児童とここのえ緑陽中学校の生徒が参加しました。

南山田小学校は、6年生が中心となって行った「全校アンケート」、「学級本音の話し合いタイム」、自分を大切にする活動の「ほめほめの花活動」、相手の良いところを見つけ合う「ありがとうの花活動」での仲間づくりの取組などを発表しました。また、ここのえ緑陽中学校は、「だれ一人取り残さない学校をめざして」というテーマで、*ピアサポート活動についての報告を行いました。中学校では、学校独自のピアサポーター養成講座を開き、サポーターに認定された生徒を中心に、相談しやすい雰囲気づくりを行うことで、いじめの未然防止に取り組んでいます。サミットでは、各地区代表校の取組を交流した後、グループに分かれて「いじめを見逃さないために私たちにできることは何か」というテーマで協議し、上記の内容が決議されました。

さて、県内の小中学生による決議の内容を、「学校」から「私たちが暮らす地域や職場」に置き換えて考えてみると、大切なものがたくさん見えてきます。「寄り添う」、「相手のことを尊重する」、「自分1人で悩まない」、「いろいろな人とコミュニケーションをとる」、「変化に気づく」……。大切だとはわかっていても、日常的に意識して取り組めていないものもあるのではないのでしょうか。地域や職場における人と人とのつながりが求められる今こそ、誰もが安心して、自分らしく暮らすことができる地域コミュニティ・職場づくりに向けて、みなさんもできることから取り組んでみませんか。（教育振興課）

*ピアサポート・・・同じような立場の人によるサポート。対等性を持つ人同士（ピア）の支え合い。学校や職場で、生徒同士・同僚同士、あるいは先輩と後輩との関係性の中で、お互いの経験を伝えあったり、分かち合ったりすることもピアサポートのひとつです。緑陽中では約1割の生徒がピアサポーターとして活動しています。

2024年に世を去った作家たち ～それでも作品は生き続ける～



11月、詩人の谷川俊太郎(たにかわ・しゅんたろう)さんが老衰のため92歳で亡くなりました。1952年、詩集『二十億光年の孤独』でデビューして以来、半世紀以上にわたり数多くの作品を発表し続けました。『生きる』や『朝のリレー』など国語の教科書に掲載された詩も多く、時代を超えて多くの人に読み継がれてきました。また、スヌーピーの漫画『ピーナッツ』や、絵本『スイミー』など海外の名作を翻訳していることでも知られています。谷川さんのテンポのよい表現やことばあそび、鋭い感性はたくさんの人に喜びや感動を与えてきました。図書館に特設コーナーを作っています。偉大な詩人の冥福を祈りながら、ぜひこの機会にじっくりと味わい、詩の、そしてことばの力を感じていただければと思います。

- 10月は有名絵本作家ふたりが相次いでこの世を去りました。ひとりには中川李枝子(なかがわ・りえこ)さん。60年前に発表した『ぐりとぐら』は時代をこえて今なお愛され続ける絵本です。図書館には、ぐりとぐら生誕50周年記念に折り紙でつくった「100匹のぐりとぐら」が展示されています。どうぞこの機会に絵本と合わせて見てみてください。
- そして、もうひとりが、『ねないこだれだ』『おぼけのてんぷら』など数々の絵本を手掛けた、せなけいこさんです。いまなお読み継がれるせなさんの絵本の魅力…この機会にぜひ再読してください。図書館に多数所蔵しています。



作家が世を去っても、作品は生き続けます。図書館こそが、そういった作品を残していく場所(役目)だと感じます。昔の名作も現代の人気本も、たくさんつまった図書館…来年(2025年)も多くの方に利用していただけると嬉しいです。皆さんのご来館を心よりお待ちしております。

お知らせ

●「おはなし会」毎月第2土曜
(10時30分～11時)

12月のおはなし会のボランティアグループは「チームそらめくん」の皆さんでした。(12月14日)
1月の担当は「スター」の皆さんです。(1月11日予定)
11月は2カ月の赤ちゃんが参加してくれました。しっかり声を聴いていましたよ。赤ちゃんから大人まで楽しい時間を過ごしましょう!お待ちしております。



▲ 11月の担当は「ぶちトマト」さんでした



▲ 11月に読んだ絵本

図書館からの
お年玉その①
1月5日～

【雑誌の付録をプレゼント】

2025年の「カレンダー」「スケジュール帳」「家計簿」など。数に限りがありますのでお早め!

図書館からの
お年玉その②
1月5日～

【ビタミンたっぷり“キウイ”をプレゼント】

今年も本を借りた方へもれなくお一人1個差し上げます。こちらも数に限りがありますので無くなり次第終了です。

年末年始の休館日について

●12月28日(土)～1月4日(土)まで休館とします。(1月5日(日)から開館)

閉館中は返却BOXをご利用ください。※DVDは返却BOXに入れないでください。

新刊・新着図書案内

～今年もご利用ありがとうございました。↑年末年始の休館日↑お間違えなく(∧∧)/～

●児童図書・コミック

マンガでわかるスマホ脳の恐怖 川島隆太
10歳までに身につけたい子どもが一生困らない片付け・そうじのコツ 山口由紀子
10歳までに身につけたい子どもに一生役立つ台所と料理のこと 坂本佳奈
がったい! トム・ブラウン
パンどろぼうとりんごかめん 柴田ケイコ
くものなまえ 荒木健太郎
きょうりゅううんどうかい たしろささと
しゃこうっち。 田川ミ
うちの猫がまた変なことしてる。⑧ 卵山玉子

●一般図書

コンビニであった泣ける話(文庫) 朝来みゆか
電車であった泣ける話(文庫) 浅海ユウ
満月珈琲店の星詠み①～⑤(文庫) 望月麻衣
てきぱき(文庫) 梶よう子
猛毒のプリズン(天久鷹央の事件カルテシリーズ)17巻 知念実希人
古道具おもかげ屋(文庫) 田牧大和
汚れた手をそこで拭かない(文庫) 芦沢央
夜が暗いとはかぎらない 寺地はるな
愛しさに気づかぬうちに 川口俊和
喫茶店おじさん 原田ひ香
あっという間に人は死ぬから 佐藤舞
なぜヒトは心を病むようになったのか? 小松正

100歳の壁 和田秀樹
アルプス席の母 早見和真
あなたの「眠っていた力」が目覚ます生き方 野口嘉則
愛するということ エーリッヒ・フロム
武将、城を建てる 河合敦
にっぽん全国たのしい船旅2024～2025
香港マカオ おとな旅プレミアム
ベトナム おとな旅プレミアム
SBI証券でお得にはじめる!新NISA
ニッポン社会のほんとの正体 堀江貴文
遺言 森永卓郎
田舎の空き家活用読本 農文協・編
もう絶対に挫折しない!大人のための今度こそスルスルわかる数学 中島拓哉
名医が教える緑内障の進行を食い止める最新ワザ 平松類
全身が若返る!不調が消える!最強手もみ
さよなら、産後うつ 村上真
化粧劇場 イガリシノブ
大人のおしゃれ手帖
ほかほかさわやかしょうがづくし 農文協・編
JA全農が炊いた!「日本一うまいお米の食べ方」大全 JA全農米穀部
演奏会イベントで弾きたいシーズンソング全集 ピアノ・ソロ
スヌーピー折り紙 いしばしなおこ

その他 多数

令和6年度「ふるさと探検クラブ」活動報告

九重町の未来を担う子どもたちに、私たちの“ふるさと”九重町の豊かな自然を思いきり体験してもらいたい！ふるさとをもっと好きになってもらいたい！と活動しています。今年もたくさんの子どもの笑顔に出会うことができました。



第1回～幻の魚アカザ再発見プロジェクト in 松木川～ 6/16



大人も子どもも一所懸命



当日捕獲はならず…。でも名人が事前に捕まえたアカザを観察することができました。



これがアカザだ！



捕まえた生きものをスケッチ

第2回～源流探検キャンプ in 奥日田～ 7/24 ～ 25



三隈川の島内堰で川の管理について学びました



鯛生金山へいざ探検！



下釜ダムでどきどきカヌー体験！



上津江の清流で釣り体験

第3回～平家山の川の生きものしらべと沢歩き～ 8/19



沢すべりたのし～！



一枚岩の川底はとても歩きやすくて快適！



ふる探恒例の生きものしらべ

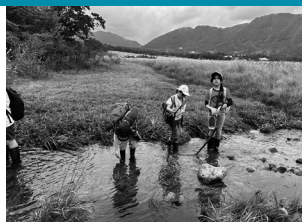
第4回タデ原湿原 指山湧水ハイキング～ 9/28



源流の碑の前で。筑後川の最初の1滴を探しにいこう！



湧水に到着！水温は？



湿原を潤す沢を渡るよ



春の野焼きのための防火帯を辿ってハイク

*本活動は九重町教育委員会、九重ふるさと自然学校の共催で実施している人材育成事業です。町内の小学生を対象に、筑後川を題材として自然や人のくらしに思いを馳せられる人材を育成することを目的にしています。R6年度も多くの皆様にご協力頂きながら活動することが出来ました。この場を借りてお礼申し上げます。R6年度のふるさと探検クラブは、大分県「おおいたこども探検団推進事業委託業務」として実施しました。

各種相談（相談無料）

大分県交通事故相談

【電話・面接相談】

【とき】

月曜日～金曜日（祝日、振替休日、年末年始の休日を除く）
午前8時30分～正午
午後1時～午後5時15分

【ところ】 大分県庁 別館5階

【お問い合わせ】 交通事故相談所

（県生活環境部生活環境企画課内）

（☎097・506・2166）

【巡回相談（予約制）】

【とき】 1月14日（火）

午前10時30分～午後3時

【ところ】 県西部振興局（日田市）

【お問い合わせ】 県西部振興局

（☎0973・23・2200）

遺言等無料公証相談

【とき】

平日の午前9時～正午、
午後1時～午後5時

【ところ】 日田公証役場（日田市）

【内容】 ①遺言のほか、高齢者等の最後の財産管理、土地・建物の賃貸借・売買、金銭貸借、離婚に伴う養育費や財産分与、尊厳死宣言などの公正証書の作成に関する相談 ②会社定款や契約書類の認証等に関する相談 ③相続問題に関する相談

【その他】 電話で事前受付が必要

【お問い合わせ】 日田公証役場

（☎0973・24・6751）

行政書士会日田支部無料相談会

【とき】 1月9日（木）

午後1時～午後3時

【ところ】

九重町役場3階304会議室

【内容】

相続、遺言、農地転用、許認可申請、技能実習等外国人雇用等

【お問い合わせ】

大分県行政書士会日田支部

（☎090・8289・4664）

悩まずどんと！い労働相談週間

大分県労働委員会では、解雇、賃金未払い、労働条件などの労使間トラブルについて、電話、来所での相談を無料でお受けします。秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

【とき】

令和7年2月1日（土）～2月7日（金）

【平日】 午前9時～午後8時

【土日】 午前9時～午後5時

【相談方法】

【電話相談】

097・536・3650

（相談専用ダイヤル）

【来所相談】

大分県労働委員会事務局

（大分県庁舎本館3階）

※来所相談の場合は事前にご相談ください。

試験・講習会

大分県立日田高等技術専門校
令和7年度訓練生募集（一般前期）

【募集期間】

令和7年1月16日（木）まで

【試験日】

令和7年1月19日（日）

【合格発表】

令和7年1月22日（水）

【募集内容】

オフィスビジネス科20名

ガーデンエクステリア科20名

【入校日】

令和7年4月8日（火）

【訓練期間】

1年間（4月入校）

【授業料】

無料（入校時に教科書等の実費が必要）

【申込方法】

各ハローワークで職業相談を受けたのち、願書を提出してください。

【お問い合わせ】

大分県立日田高等技術専門校

日田市朝日ヶ丘576・10

（☎0973・22・0789）

大分県立盲学校令和7年度
高等部入学者二次募集のお知らせ

【対象・募集学科】

・視覚に障がいがある方（両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の方）

・年齢は問いません。

①本科普通科（中学校卒業の方）

大学進学・専攻科進学・就職等をめざします。

単一障がい学級

重複障がい学級

②専攻科…高校卒業以上の方

保健医療科（あんまマッサージ指圧師国家資格取得をめざす学科）

理療科（あんま師・はり師・きゅう師国家資格取得を目指す学科）

【出願書類の配布】

令和6年12月2日（月）から盲学校で配布します。

【出願受付期間】

令和7年2月14日（金）～2月20日（木）

※土日祝日は除く午前9時～午後4時

【面接・適正検査】

令和7年3月4日（火）

【学力検査】

令和7年3月11日（火）

【合格発表】

令和7年3月13日（木）

【その他】

詳細についてはお問い合わせください。

【お問い合わせ】

大分県立盲学校

〒870・0026

大分市金池町3丁目1番75号

（☎097・532・2638）

（FAX097・532・2636）

第3回危険物取扱者試験

【とき】

令和7年3月2日（日） 午前10時～

【ところ】

県立日田林工高校

【試験種類】

乙種第4類のみ

■願書配布

令和6年12月11日(水)より県内各地域消防本部予防課、消防試験研究センター大分支部等で配布

■願書受付期間

令和7年1月6日(月)～1月16日(木)予定

■願書の提出先・お問い合わせ

(一財)消防試験研究センター大分県支部

〒870・0034

大分市都町1・2・19大分市都町第一生命ビルディング5階

(☎097・537・0427)

ハローワークからのお知らせ

【障害者就職面接会の開催】

障害者の就職の促進を図るため障害者を対象とした就職面接会を次のとおり開催します。

■とき

令和7年2月21日(金)

第一部 午前10時～正午

第二部 午後1時30分～午後3時30分

■ところ

別府国際コンベンションセンター(ビーコンプラザ)3階国際会議室

■お問い合わせ

希望される方は、管轄のハローワークまでお問い合わせください。

ハローワーク日田

(☎0973・22・8609)

受講料無料！3月受講生募集
(ハロートレーニング)

募集コース

■電気システム科

ものづくり溶接科

■募集期間

12月23日(月)～令和7年1月29日(水)

■訓練期間

令和7年3月4日(火)～8月28日(木)

■その他

令和7年1月14日(火)、1月28日(火)に説明会実施

令和7年1月7日(火)、1月21日(火)に見学会実施

■申込み・お問い合わせ

ポリテクセンター大分(受講者係)
(☎097・529・8615)

大分県立工科短期大学校
一般入学試験(前期募集)

一般前期入学試験の出願受付を開始いたします。本校ホームページにある「学生募集要項」を確認したうえで手続きをしてください。

■とき

令和7年2月12日(水)

■募集期間

令和7年1月6日(月)～2月5日(水)

■お問い合わせ

大分県立

工科短期大学校

(☎0979・23・5500)



お知らせ

医師及び歯科医師並びに
薬剤師免許をお持ちの方へ

法律の規定に基づき、医師・歯科

医師・薬剤師である方は、令和6年12月31日現在の業務従事状況等を、厚生労働大臣に届出をしなければなりません。

医療機関等に従事している方は、従事先にとりまとめた上で、オンラインでの届出も可能です。詳しくは厚生労働省ホームページをご覧ください。

なお、医療機関に従事していない方は、届出票(紙媒体)でのみの提出となります。詳しくは保健所までお問い合わせください。

■対象者
医師、歯科医師、薬剤師

※医療機関への受持の有無にかかわらず、届出票を提出してください。

■提出期限
令和7年1月15日(水)

■その他
2ヶ所以上で従事している場合、主な従事先でご提出ください。(重複提出は行わないでください)

■お問い合わせ
大分県西部保健所 健康安全企画課 総務班

〒877・0025
日田市田島2・2・5
(☎0973・23・3133)

建退共 建設業退職金共済制度

6つの
特長

- 国の制度で安全確実
- 掛金が一部免除
- 転職時は企業間を通算して計算
- 経営事項審査で加算
- 掛金は損金扱い
- 電子申請方式で手続き簡単



(独) 勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部

TEL 03-6731-2866

Q 建退共

検索



歳時記



寒鰯は冬の季語。成長するにつれ名を変えるので「出世魚」とも。鰯を捌いている妻の後姿を見ながら、改めて、感謝の気持ち広がってきます。下五がそれを語っています。
穏やかな年の瀬です。

寒鰯を捌く妻の手たくましや

重吉

推薦三句

溜まりゆく読みかけの書十二月 小田 純子

師走の月は、もちろん多忙ですが精神的にも追いかけていられるような気がします。読みかけの本もそのままだ。誰もが納得の共感句です。

夜行バス飛び乗る友や早や師走 春 蘭溪

夜行バスに飛び乗る友はふるさとへの里帰りでしょうか。中七でその喜びも伝わります。下五も一年の早さを物語っています。

撞き鳴らす撞木の音や去年今年 泉 溪

中七のフレーズで「梵鐘」のことと誰もが気づきます。多くを語らず除夜の鐘の音を想像させ、一年の終りを告げる句になりました。

(句評) あっという間の一年でしたが、地球上ではまだ殺し合いが続いています。日本は相次ぐ災害の年ではありましたが、まだ戦争のない平和が続いています。来る年の平和も皆さんと祈念しながら年の瀬を迎えたいと思います。年の瀬に相応しい佳句が集合です。来年も読者俳句へのご愛読伏してお願いいたします。(選者拝)

第三回やまなみ俳句大賞決定

第三回のやまなみ俳句大賞が決定、十月二十六日にくじゅうやまなみ牧場で表彰式が行なわれました。

- | | | |
|-----|------------------|--------------|
| 大賞 | 万緑に染まる羊に染まりけり | 甲斐加代子(九重町) |
| 準大賞 | 羊らがもぐもぐ秋の雲を食む | 赤峰 友子(大分市) |
| 準大賞 | ヨーグルトごとりと入道雲の味 | 後藤 洋子(豊後大野市) |
| 入賞 | どの子にもくじゅうの風や羊雲 | 豊國 隆信(玖珠町) |
| 入賞 | 馬の背の揺れの二拍子草いきれ | 高倉 直人(九重町) |
| 入賞 | ヒゴタイや穴井太の原郷林 | 幸谷 恵子(九重町) |
| 入賞 | どんぐりが落ちた拾ったまた落ちた | 保坂 千咲(吉井町) |

○今回もたくさんの方の応募作品の中から夏と秋二回に分け入選者を決め、その中から大賞を選びました。次回もたくさんの方の応募お待ちします。(やまなみ牧場)

読者俳句

佳作 二上二席

- | | |
|-----------------|-----|
| 落葉掃く箒の癖のあるまに | 良子 |
| 枯木立端折り青を確かむる | 香澄 |
| 障子穴覗きし子等も父となり | きくみ |
| 着ぶくれて勝手口から杖が出る | 直人 |
| 人の世はないものねだり日記果つ | 律子 |
| こまねずみみたいな我の冬支度 | 左世美 |
| 末枯れや漢字辞典の大活字 | 末子 |
| 渡り鳥家族揃って里帰り | 玲子 |
| 木枯らしや僧の衣のひるがえり | 則子 |
| 何ごとも無きが如くに神の留守 | 八千子 |
| 山紅葉寄り道多し八十路坂 | ヤスコ |

- | | |
|----------------|-----|
| いらぬ音拾う補聴器冬初め | 好美 |
| 小春風「秋桜」の歌聴いている | 豊國 |
| オレンジの絨毯となり金木犀 | 次江 |
| 凍る日や耕す鋤の冬至袖 | 恵子 |
| 花野怪気遣いながら老い二人 | 文子 |
| 独り居のシネマ愉しや小夜時雨 | トシ子 |
| 山装う七日遅れの長者原 | 桐友 |
| 廃屋の桶に自然薯登りけり | 干城 |
| 薄紅葉吾子らの鼓動ダンス前 | 清子 |
| 炬燵入り皆ほつこりと月の夜 | スエノ |
| 澄みいてもなぜか重たき冬の空 | チズ子 |

(編集後記) 新年号のご投稿は、年末年始のお休みが長いので、十二月二十四日(必着)でお願いします。来年もまた、読者俳句へのご支援ご協力よろしく願います。

人の動き

11月1日～11月末日届出分

人口と世帯

人口	8,327人	(-21)
男	3,980人	(-10)
女	4,347人	(-11)
世帯	3,857	(-13)

() は前月からの増減

弔慰

(敬称略)

お悔やみ申し上げます

おなまえ	年齢	行政区
あかみね さちお 赤峰 幸雄	89	湯坪下
えとう としかず 衛藤 利和	90	陣の内外
かとう ひさつぎ 加藤 久詞	77	亀鶴苑
かわの まつこ 川野 松子	72	田尻
さとう みきお 佐藤 美喜雄	90	後野上
すが かずしげ 菅 一成	86	湯坪下
たなか ふゆこ 田中 冬子	93	菅原本村
もり もとむ 森 欲	85	奥郷

出生

おめでとうございます
(敬称略)

おなまえ	性別	保護者	行政区
こうした とみ 香下 斗喜	男	たくや 拓也	横尾
たくら れんと 高倉 蓮虎	男	ともひろ 智宏	中村中一
ときまつ ひだか 時松 日崇	男	こうすけ 孝如	中村上

すくすく ここのえっ子



2歳
おだ とうま
小田 闘真 さん
(保護者：小田拓己)



2歳
いのうえ りつき
井上 律希 さん
(保護者：井上広範)

1歳～3歳の誕生日を迎える、九重町に住所があるお子さんが対象です。
詳しくは九重町ホームページをご覧ください。

☎ 情報デジタル推進課 (☎ 76-3874)



応募締切

1月がお誕生日のお子さん
12月23日(月)
2月がお誕生日のお子さん
1月23日(木)



▲応募フォーム

▲九重町HP



編集後記

一気に冬の寒い気候になってきました。朝の出勤時に車のガラスの凍り付きを見て寒さを実感します。

今号が発行される頃は12月中旬、年末ですね。広報担当になって約9カ月が過ぎました。これまでご意見・ご指導いただいた皆様、また取材先で助けていただいた皆様、ありがとうございました。来年も皆様に手にとって読んでいただけるような紙面を目指してまいります。よろしくお祈りします。

T.U

交通安全

2024.11月末

町内地区別事故発生状況

地区別	人身事故		物損事故	件数計
	死者	負傷者	件数	
東飯田			27	27
野上		5	3	54
飯田		2	2	128
南山田		6	4	72
計		13	9	281

町の面積 / 271.37km² 町の木 / くぬぎ 花 / ミヤマキリシマ 鳥 / カッコウ

12月・1月の休日当番医

● 病院	月	日	医院名	住所	電話番号
● 病院	12月	22日	高田病院	春日町	0973-72-2135
		29日	矢原医院	野上	0973-77-6121
		30日	荒木医院	森	0973-72-2466
		31日	北山田クリニック	北山田	0973-73-2030
	1月	1日	長内科小児科胃腸科医院	春日町	0973-72-2143
		2日	玖珠記念病院	塚脇	0973-72-1127
		3日	麻生消化器科内科	山田	0973-72-7100
		5日	友成(町田)医院	町田	0973-78-8811
		12日	井上医院	恵良	0973-76-2711
		13日	三池循環器科内科クリニック	塚脇	0973-72-6101
		19日	友成(塚脇)医院	塚脇	0973-72-0330
		26日	小中病院	塚脇	0973-72-2167

● 歯科医	月	日	医院名	住所	電話番号
● 歯科医	12月	29日	樋口歯科クリニック	日田市	0973-22-8881
		30日	村山歯科医院	日田市	0973-22-3303
		31日	中村歯科医院	日田市	0973-23-2228
	1月	1日	荒木歯科医院	日田市	0973-52-2022
		2日	相良歯科医院	塚脇	0973-72-0214
		3日	おの歯科クリニック	日田市	0973-22-6118
		12日	アベックス歯科	日田市	0973-22-0075
		13日	合原歯科医院	日田市	0973-22-5305

● 当番医設定のない休日の歯の急患は、別府口腔保健センター(別府市 0977-21-5657)で対応します。

★都合で変更する場合があります。

<発熱や風邪などの症状があるときの受診方法について>

◎「かかりつけ医など身近な医療機関」に電話で相談のうえ受診してください

◎受診先に悩む場合 医療情報ネットのホームページから検索してください。

ここのえ健康ダイヤル



0120-511-658

(24時間年中無休無料健康相談)

急な病気、心の不調、育児、介護などご相談ください